

『2020年度事業紹介展・会員作品展』を開催

10月30日（金）から11月13日（金）の2週間にわたって、2020年度の「事業紹介展・会員作品展」を、中之島の大阪市役所玄関ロビーで開催しました。

会場の正面玄関ロビーは、吹き抜けの高い天井で、床・柱・壁まで大理石の重厚で荘厳な雰囲気醸し出すなか、今回は正面の壁面に「働くよろこび、社会参加の輪を広げよう」とキャッチフレーズを書いた幅約3mの大きな横断幕を掲げて来訪者にセンターの活動をアピールしました。

会場には、絵画、書、短歌・俳句、写真、工芸、縫製、手芸のジャンルに分けて、56名の会員による80点余りの素晴らしい作品が展示できました。

来庁された人々は、新型コロナウイルスの影響下にもかかわらず、時間の許す限り、1点1点丁寧に鑑賞され、中にはスマホで写真を撮られる方もおられました。出展されました会員には、交代で展示物の保守管理にあたっていただきました。作品展を見られた方からは「趣味の域を超えた素晴らしい作品に感動しました。」との感想をいただき、出品した会員からは「作品発表の機会をいただき感謝です。」「大勢の方に見ただけで、作品作りの励みになります。」「老後の生き甲斐です。」「趣味に没頭できるのが長生きの秘訣です。」などと感想が寄せられました。本年も是非この会場で皆さんと力を合わせて開催し、進化を続けるシルバー世代の活躍をアピールしたいと思っておりますので、是非ともご参加くださるようお願いいたします。

